

取扱説明書 (保証書兼用)

0101-HS72-04 (2021.01.07)

型式 **HS-72 (単水栓)**
HS-72 X (混合栓付)

このたびは、自動水栓デルマンをご購入頂き、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。なお、本取扱説明書の内容及び製品の仕様については、予告なく変更する場合がございます。

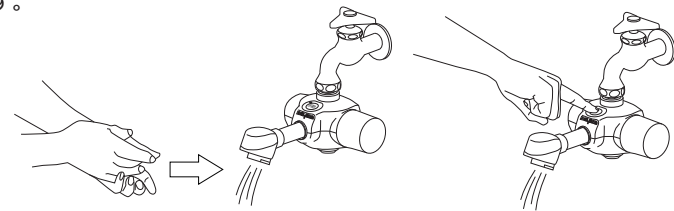
1. 製品保証書
2. 各部の名称
3. 製品仕様
4. 使いかた
5. 流量の調節
6. 電池交換の方法
7. 接続方向の入替え方法
8. お取付け方法 (自在水栓へ設置の場合)
9. 各種設定の変更方法
10. お手入れ方法
11. こんなときは? (よくあるご質問)
12. 安全上のご注意
13. 保証規定

4. 使いかた

センサで水 (湯) を出し止めする

【自動】吐水口の下に手を近づけるとセンサが感知して吐水し、手を遠ざけると止水します。

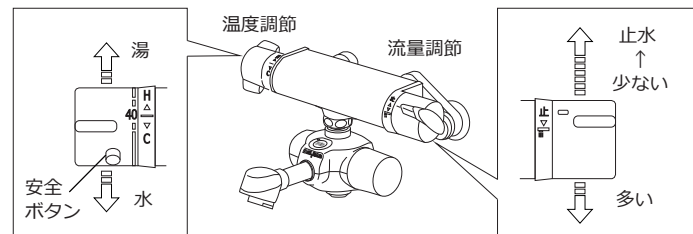
【手動】手動ボタンを一度押すと出続け、もう一度押すと止水します。



※センサ感知による吐水が30秒以上連続した場合、また手動スイッチによる連続吐水が3分以上連続した場合は、自動停止機能により、いったん止水します。
※コップや歯ブラシなど透明なものや細いもの、またはゴム手袋など濃い色のものに対しては、センサの反応が低下する場合があります。
※お湯 (混合栓) でご使用の場合は、自動水栓本体のほかに、混合栓ユニットが必要です。
※正常に動作しない場合は、「11. こんなときは?」をご確認ください。

混合栓の使いかた (HS-72X)

左のダイヤルで温度、右のダイヤルで流量を調節できます。



1. 製品保証書

本書は下記に明示された期間において、保証規定における無料修理をお約束するものです。お買い上げの際に必要事項をご記入ください。記入のないものは無効となることがあります。なお、記載されたお客様の個人情報は修理対応の目的以外では使用いたしません。本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

お名前	TEL	
お客様住所	見本 (原本は各製品に付属)	
都道府県	区市郡	
社名	TEL	
都道府県	区市郡	
保証期間	1年間	品名 デルマン HS-72
お買い上げ年月日	シリアル番号	

株式会社 バイタル

〒385-0034 長野県佐久市平賀 900
TEL 0267-62-4537
FAX 0267-62-4626
E-mail info@vaital.co.jp

故障・修理等お問い合わせ
→サービス窓口 直通番号
TEL 0267-62-4532
FAX 050-3730-9487

デルマン 検索

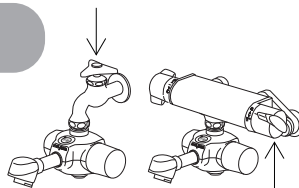
5. 流量の調節

本製品には、流量を一定にするための定流量機能が搭載されているグレードがあり、流量の目安は以下の通りです (水圧環境により異なります)。

型 式	グレード	吐水タイプ	毎分あたりの流量
HS-72	type-N	整流	定流量機能なし
HS-72	type-H	泡沫	約 3.5 ℓ / 分

ハンドルによる流量の調節

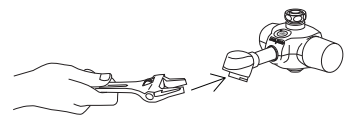
上記流量範囲内において、蛇口 (混合栓) のハンドル開閉で調節することができます。



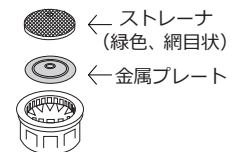
定流量機能の取外し (流量が少ない場合)

極端に流量が少ない場合は、吐水口の定流量機能を取外し、流量を増やせることがあります (type-H (泡沫タイプ) の場合)。

①ハンドルで止水し、モンキーレンチ で吐水部品を取外す。



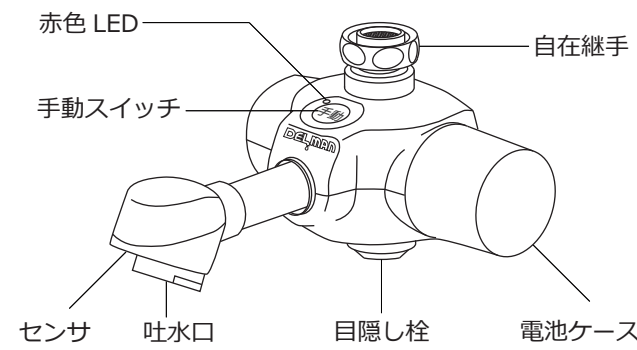
②目打ちなど鋭利な工具で**金属プレート**のみ取外し、ストレーナは元に戻す。



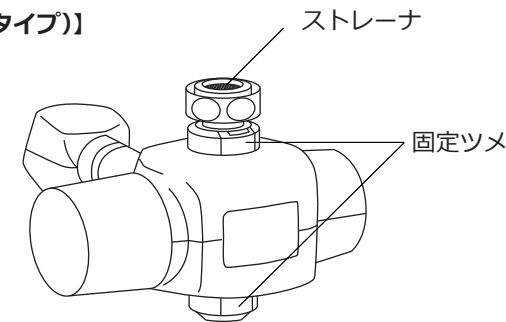
※ストレーナが破損しないようご注意ください。
※上記方法で改善されない場合やご不明な点は、弊社サービス窓口へご連絡ください。

2. 各部の名称

【正面 (上付けタイプ)】



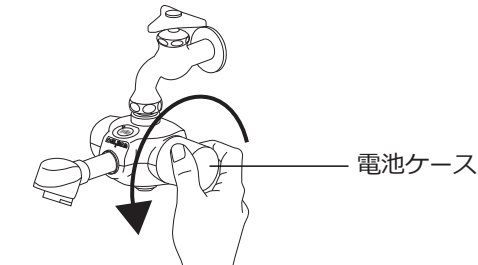
【背面 (上付けタイプ)】



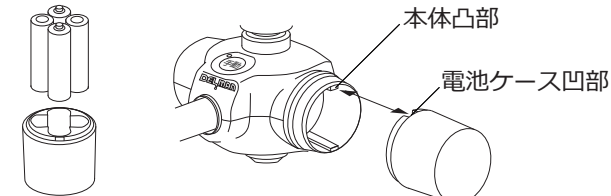
※初回分の乾電池 (単3アルカリ×4本) は付属しています。

6. 電池交換の方法

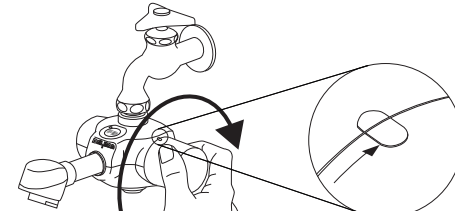
①電池ケースを反時計回りに緩めて、取外します。



②新品の単3アルカリ乾電池4本を、プラスマイナス正しい方向に装着し、本体側と電池ケース側の凹凸部を合わせ、手で締め込みます。



③マーキングの位置までしっかり絞め込んでください。



① ② ③
※同一メーカーのもので新品の単3アルカリ乾電池4本をご使用ください。
※マンガン乾電池、オキシライド乾電池、充電式電池には対応していません。
※パナソニック製エボルタ乾電池の場合は1日100回の使用で電池寿命約10年、それ以外の乾電池の場合は、約5年です。

3. 製品仕様

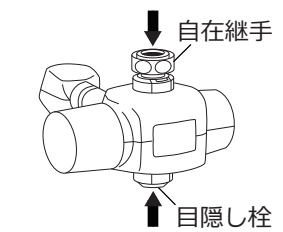
電 源	DC6V (単3アルカリ乾電池4本)
電池寿命	約10年 (1日100回 ※1)
接続ネジ寸法	W26 山 20
耐 圧	1.75MPa 1分間
使用圧力範囲	0.05 ~ 0.75MPa
使用温度範囲	1 ~ 40℃以内
使用水温範囲	1 ~ 50℃以内
使用流体	上水 (氷結、ゴミ等の異物の混入がないこと)
凍結予防機能	気温3℃以下で、20分毎に5秒間の吐水 ※2
LED表示	◆電圧低下時 →赤色LED点滅 (1秒に1回) ◆異常検知時 →赤色LED点滅 (3秒に1回)

※1 電池寿命は、パナソニック製エボルタ乾電池を使用し、温度環境を20℃として計算した場合の目安であり、ご使用環境等により変動することがあります。また、パナソニック製エボルタ乾電池以外のものをご使用の場合は、同環境で約5年となります。なお、交換する電池は必ず同一メーカーのもので新品4本をご使用下さい。
※2 凍結予防機能は補助的な機能であり凍結を完全に防ぐものではありません。凍結が予想される配管環境には適切な凍結防止処置を施した上でご使用ください。

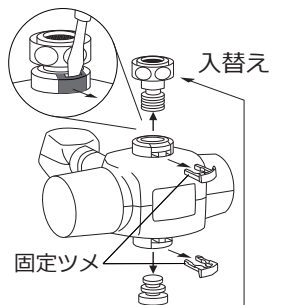
7. 接続方向の入替え方法

本製品は、蛇口側との接続方向を入替えることができます。以下は「上付け」接続を「下付け」接続に入替える方法です。同様の手順で、「下付け」接続を「上付け」接続にすることもできます。

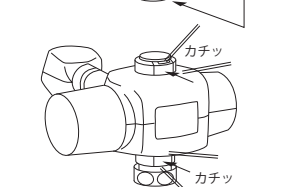
①自在継手と目隠し栓を矢印の方向に手で押し付けて、ロックを解除します (通水による水圧でロックがかかるため、出荷時の状態ではロックはかかっておりません)。



②マイナスドライバで「固定ツメ」を引き抜き、自在継手と目隠し栓を取外して入替えます。この時、本体内部にゴミや異物などが混入しないよう、十分にご注意ください。



③「カチッ」という音がするまで固定ツメを差し込み、しっかりと固定します。

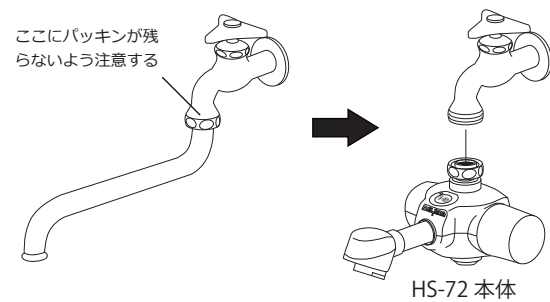


① ② ③
※自在継手、目隠し栓が固定ツメでしっかり差し込まれていないと、漏水や製品落下などの危険性があります。ご注意ください。

8. お取り付け方法

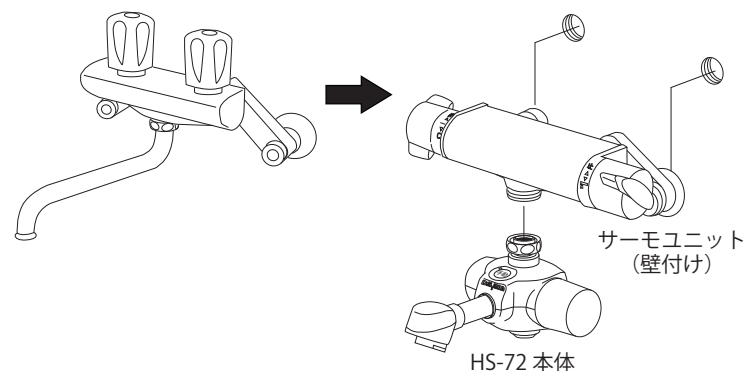
❗ **止水栓の開閉を行い、赤水やサビなどが出払って、水がキレイになってから作業を開始してください。**

【単水栓用（自在水栓への設置）】



モンキーレンチ等で自在水栓のパイプ部を取外し、本体を接続。
自在水栓の内側にパッキンが残らないよう注意。

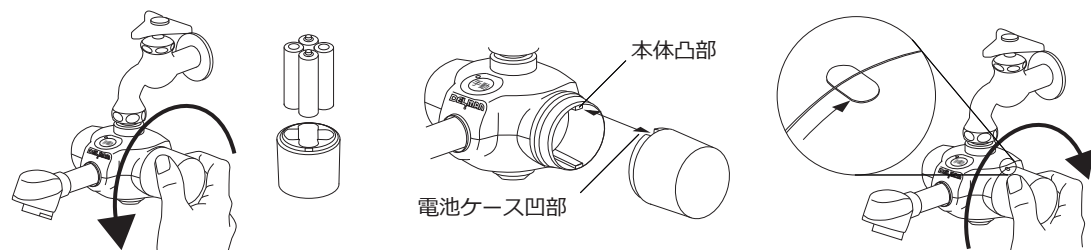
【混合栓用（2ハンドル混合栓への設置）】



元栓で止水して、既存の混合栓を取り外し、サーモユニットを接続。空流しの後、HS-72 本体の接続。

【電池の装着】

電池ケースを緩め、付属の単3アルカリ電池4本を装着。マーキング位置まで締めこむ。
※電池を濡らさないよう注意!!

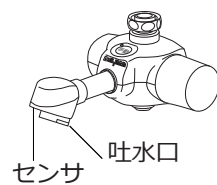


【動作確認】 ハンドルを開き、「4. 使い方」を参考に、動作確認をする。

10. お手入れ方法

センサのお手入れ

週に1～2回程度、センサの表面を柔らかい布などで拭いてください。汚れがひどい時は中性洗剤を薄め、布などに含ませて拭き取ってください。次に水を含ませた布をよく絞って洗剤を拭き取り、最後に乾拭きしてください。

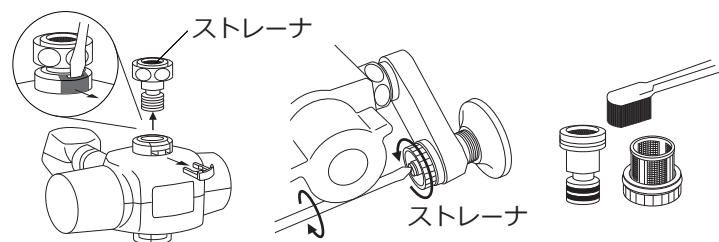


吐水口の清掃

吐水口が詰まると水の出る量が減少し、十分な機能が発揮されません。1ヶ月に1回程度、モンキーレンチで取外し、ブラシ等で清掃してください。

ストレーナの清掃

本体入口及び混合栓取付脚部にストレーナが設けられており、内部への異物の侵入を防いでおりますが、ここに異物が堆積すると、水の出る量が減少し十分な機能が発揮されません。「7. 接続方向の入替え方法」を参考にて自在継手を本体から取外し、ストレーナ部をブラシ等で清掃してください。



11. こんなときは？（よくあるご質問）

症状	確認項目	処置方法	参考項目
水が出ない	ストレーナのごみ詰まり	ストレーナの清掃をしてください	10
	電池消耗	電池を交換してください	6
	ハンドルが閉じている	ハンドルを開放してください	8
	センサの汚れ	センサ部を清掃してください	10
水がチョロチョロとしか出ない	ストレーナのごみ詰まり	ストレーナの清掃をしてください	10
	吐水口の汚れ・詰まり	吐水口を清掃してください	10
	ハンドルが開いていない	ハンドルを開放してください	8
	本管の水量が少ない	定流量機能を取外してください 本体を取外し、本管の水量を確認してください	5 8
水が止まらない	センサの汚れ	センサ部を清掃してください	10
	センサに異物の付着	センサ部を清掃してください	10
水が止まらない（チョロチョロ）	電磁弁内のゴミ詰まり	電磁弁内に異物（ゴミ等）が侵入している可能性があります、弊社へご連絡ください	※
電池交換しても水が出ない	電池種類	必ず新品の単3アルカリ乾電池4本をご使用ください	6
	電池の装着方向	電池を正しく装着してください	6
反応が悪い	センサ感度異常	センサ感度を再設定してください	9
赤色LEDが点滅している	電池残量警告（1秒に1回）	電池交換をしてください	6
	センサ異常検知警告（3秒に1回）	検知物を取り除いてください	8

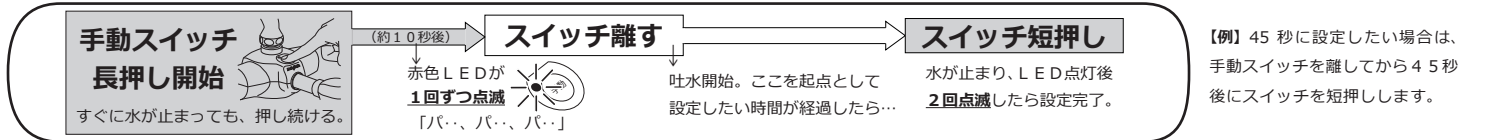
※上記方法で改善されない場合やご不明な点は、弊社サービス窓口へご連絡ください。
株式会社バイタル サービス窓口 0267-62-4532

9. 各種設定の変更方法

本製品は、手動スイッチの長押し操作によって、下記の項目の再設定をすることができます。再設定したい項目を決定し、それぞれの手順に従って操作を行ってください。

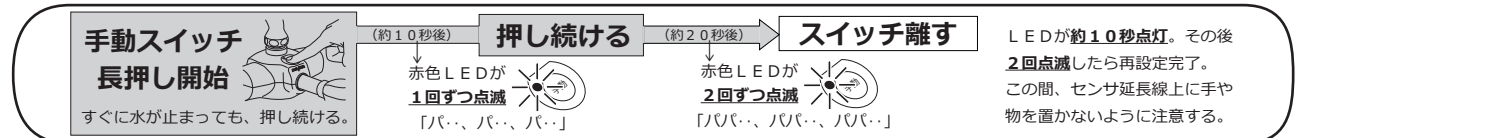
手動スイッチ吐水時の止め忘れ防止機能（自動停止）の作動時間を変更したい場合

手動スイッチで吐水した時の、止め忘れ防止の自動停止時間を任意の秒数に変更することができます。シンクへの水張りや水溜めの時の有効機能としてご活用下さい。出荷時のオートストップ時間は3分です。センサ感知で吐水した時のオートストップ時間は変更できません。



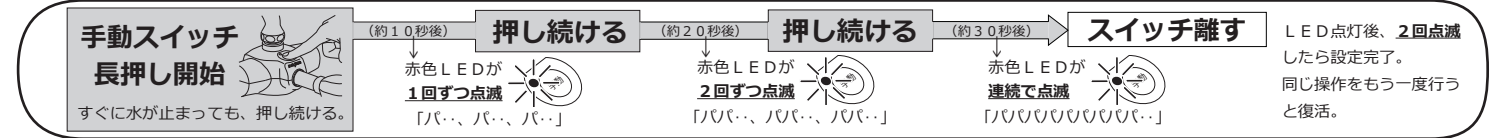
センサ感度の再設定をしたい場合

センサ感度が極端に長い（短い）場合など、再設定をすることで適切な感度に行うことができます（感知距離学習機能）。



手動スイッチによる吐水の機能を使えなくしたい場合

手動スイッチによる吐水の機能を無効にしたい場合の手順です。同じ手順をもう一度行くと、機能は復活します。



12. 安全上のご注意

ご使用前に『安全上のご注意』をよく読み、正しくご使用ください。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。
⚠ 注意	注意事項に反した取扱いをすると、使用者に傷害または物的損害が生じる可能性があることを示しています。
🚫 禁止	記号は禁止の行為を示しています。記号の中の図は禁止事項を告げています。（左図の場合 分解禁止）

⚠ 注意

※本製品は上水でご使用ください。上水以外でご使用になったことによる故障や不具合は、保証対象外となります。
※新築・改築または既存の蛇口を取外して本製品を取付ける際は、必ず空流し（水道管の中のサビ等の異物を除去する作業）を充分に行ってからお取付をお願いします。
※本製品は寒冷地仕様ではありません。凍結の恐れがある場所でのご使用の際には、必ず凍結防止ヒータなどを併用し、凍結が生じないようにご注意ください。
※洗面器やシンクのオーバーフロー面（天面）から吐水口の高さが2.5mm以上確保できるように設置してください。
※本製品をステンレス製のボウルに設置すると、誤作動が生じたり、感度設定が適切に行われないことがあります。
※本製品を混合栓に設置する場合には、逆流防止機能が付いていること、先止め水圧に対する耐性があることを確認してください。
※本製品は屋外や直射日光が当たる場所ではご使用になれません。
※精密機器につき、落下などで衝撃が加わらないよう、十分にご注意ください。
※凍結予防機能により、使用していない時に水が出る場合があります。
※凍結予防機能は補助的な機能であり凍結を完全に防ぐものではありません。凍結が予想される配管環境には適切な凍結防止処置を施した上でご使用ください。

🚫 禁止

※製品を分解・改造しないでください。発熱・漏電・火災の原因となります。
※浴室など湿気が多い場所でのご使用は、故障の原因となるので避けてください。

13. 保証規定

- 自然故障、あるいは正常な使用状態において故障が生じた場合は、お買い上げより1年間、無償にて修理をおこないます。但し付属品、梱包類、外観上の汚れ、サビ等は含まれません。
- ご贈答品や移転の場合のアフターサービスにつきましては、事前にお買い上げ店にご相談ください。
- 保証期間中であっても次の場合は有償となります。
 - ① 上水以外でご使用になったことによる故障や不具合。
 - ② 屋外でのご使用や誤ったご使用方法、あるいは不注意によって生じた故障や損傷。
 - ③ 凍結による破損・不具合。
 - ④ 不当な修理や改造によって生じた故障や損傷。
 - ⑤ 取扱説明書に基づかない施工による損傷・不具合。
 - ⑥ 適切なご使用、維持管理を行わなかったことによる不具合。
 - ⑦ AC式製品における異常な電圧、指定以外の電源（電圧・周波数）を供給したことによる故障、並びに周辺機器などの外部からの電磁波等による不具合。
 - ⑧ 消耗部品（電池・パッキン・吐水部品等）の劣化や破損、またはそれらに起因する不具合。
 - ⑨ 火災、風水害、地震、雷、その他天変地異ならびに公害、塩害、異常気象など外部要因によって生じた故障や損傷。
 - ⑩ 開閉弁に水垢や化学物質、その他異物が付着したことによる不具合。
 - ⑪ 配管内の異物やゴミ等に起因する動作不良や吐水量の減少。
 - ⑫ 保証書の紛失、あるいは必要事項の未記入、または字句を勝手に訂正された場合。

4. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。